

【ischool×図書館】

「働く大人の週末ゼミ まだ見ぬ鳶屋重三郎」を開催します!!

職場と家庭だけでは得られない新しい刺激を、週末の図書館で。

上質な学びと大人の交流の場、「働く大人の週末ゼミ」を今年は ischool×図書館で開催します。

テーマは、大河ドラマでも話題の「鳶屋重三郎(つたやじゅうざぶろう)」。

みなさまのご参加お待ちしております。

詳細・申し込みはこちらから <https://ischoolikoma.com/toshootonai/>

生駒の図書館で新しい刺激を

働く大人の 週末ゼミ

ischool × 図書館



まだ見ぬ

葛屋重三郎

上質な学びと大人の交流の場、働く大人の週末ゼミ。第二弾のテーマは、大河ドラマでも話題の「葛屋重三郎」。江戸のメディア王と称され、多くの浮世絵師を世に送り出した葛重にフォーカスします。職場と家庭だけでは得られない新しい刺激を、週末の図書館で。

全5回
参加費無料

⑨ 生駒市図書会館 1F 図書館

⌚ 19:00 ~ 21:00

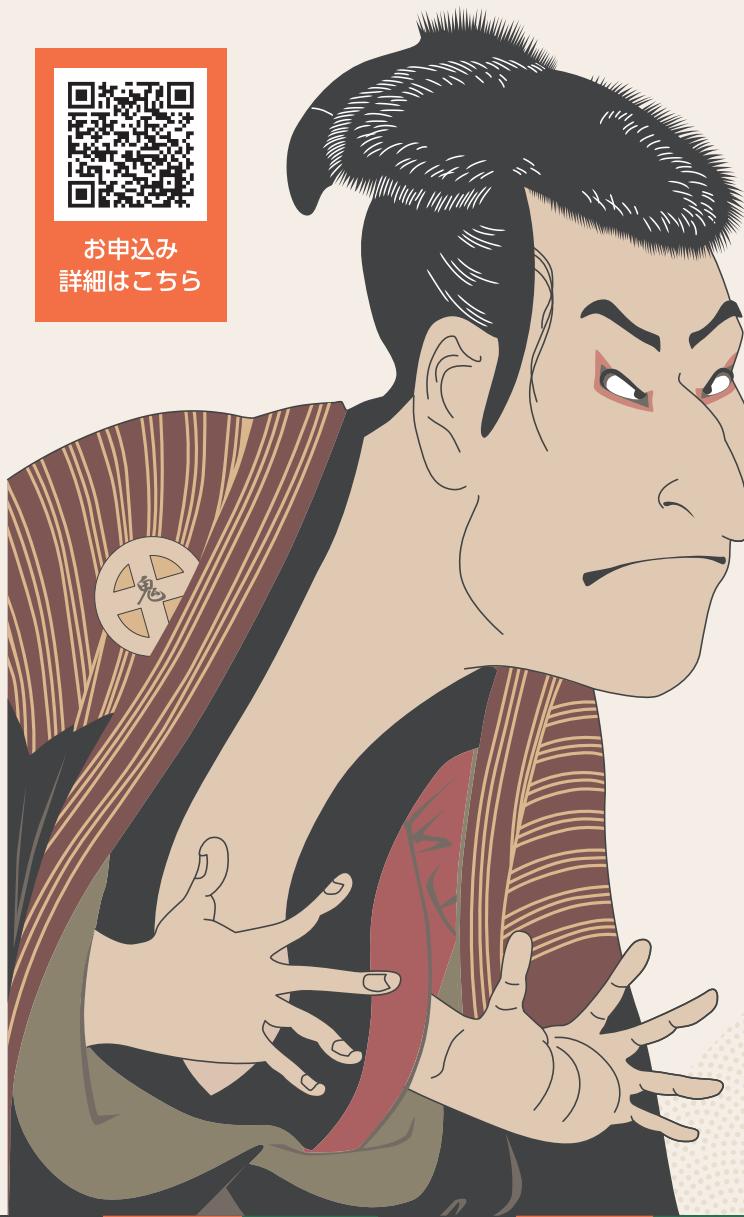
- 第1夜 7/4 (金) 江戸のメディア王・葛屋重三郎の仕事
- 第2夜 8/1 (金) 葛重がプロデュースした浮世絵師たち
- 第3夜 9/5 (金) 北斎が描いた江戸の病

⑨ 生駒市図書会館 3F 市民ホール ⌚ 14:00 ~ 16:00

- 第4回 9/20 (土) 今に生きる江戸の“粋”
- 第5回 10/4 (土) 耕書堂から続く本屋のミライとカタチ



お申込み
詳細はこちら



働く大人の週末ゼミ

参加費無料
(全5回)

◎ 生駒市図書会館1階 図書館（定員40名）

⌚ 19:00～21:00（開場18:30）

第1夜 7/4（金）

江戸のメディア王・葛屋重三郎の仕事



大阪公立大学
文学部教授
菅原真弓さん

2025年大河ドラマの主人公・葛屋重三郎は俗に「江戸のメディア王」と呼ばれます。一代にして自らの店舗・耕書堂を起こし、浮世絵を代表する2人の著名な絵師、喜多川歌麿と東洲斎写楽を世に送った葛屋重三郎（通称「葛重」）の戦略について語ります。

第2夜 8/1（金）

葛重がプロデュースした浮世絵師たち



大阪公立大学
文学部教授
菅原真弓さん

日本美術史上での評価とは別に現在もなお、最も著名な「日本美術」と考えられているのが浮世絵版画です。葛重がプロデュースした喜多川歌麿と東洲斎写楽をはじめ、「HOKUSAI」の名前よりも先に受容された北斎イメージなど浮世絵師について、特徴についてお話しします。

第3夜 9/5（金）

北斎が描いた江戸の病



奈良女子大学
特任教授
鈴木則子さん

江戸時代、疫病を題材にした草双紙（小説本）、浮世絵、狂歌などが多くつくれました。このように危機でも娯楽を楽しむ江戸庶民の底力について、また葛重が発掘した天才画家葛飾北斎が描いた絵を通して、江戸時代の病事情についてお話ししたいと思います。

申込み・お問合せ

市ホームページか電話で
生駒市図書館まで

☎ 0743-75-5000
直接市内5図書館・室でも受付



お申込み
詳細はこちら

会場 MAP

◎ 生駒市図書会館

近鉄奈良線東生駒駅から北へ約700m
奈良交通バス「生駒市図書会館前」
公共交通機関をご利用下さい

